

男子ソフトテニス部 保護者説明会資料

1. 活動方針 部活動を通じて『人間力の形成』を目指しています。
※人間力とは主に「知力、体力、気力、コミュニケーション能力、実践力」を指します。
2. 練習日 ○平日・・・・・・・・・・1面で練習 火曜日は基本的に定休日
○土日練習・・・・・・・・土日どちらかに午前練習
日曜日に大会の場合は前日に短時間練習
○テスト前・・・・・・・・定期試験休みを3日～5日設定して取っています。
ただし、大会出場生徒のみ短時間練習の場合があります
○朝練習・・・・・・・・大会前（自主参加）
3. 年間計画 4月県強化リーグ(県シード決め)
5月中体連シード決め（個人）
6月中保土ヶ谷区民大会（団体戦）
南・保土ヶ谷区大会（個人戦）中体連市大会（団体）
7月中体連市大会続行試合（団体・個人戦）
8月中体連県大会・関東大会・全国大会、新人戦区大会
ヨネックス杯、審判講習会
9月新人戦市大会（個人・団体）
10月新人戦県大会（個人）
11月新人戦県大会（団体）
12月県・市強化リーグ・市民大会（1年生）
1月県・関東近都県大会（1年生）
2月県・市強化リーグ
3月市選手権大会
※1 上記以外にも練習試合や招待試合などがあります。
4. 今年度の生徒目標
生活目標 ○ 自分で自分を認められるために『何事も前向きにやりきれ！！』
成績目標 ○ 関東大会出場
5. 必要なもの ○ 部活動運営費・・・・・・・・ 7000円(部費)+1000円(保護者会費)
※3年生は3500円(部費)+500円(保護者会費)
○ 個人購入予定なもの・・ユニホーム【購入必須】1万1千円程度、
シューズ(オムニ・クレイ)【購入必須】4千円～
ラケット(最初は学校のラケット➡自前のラケットへ)
ウインドブレーカー(希望者に封筒を渡します)
帽子(チーム指定のものはありません)



資料【漢の出発式より～部員心得～】

橘中のソフトテニス部員として…

顧問の私たちはそれぞれに違った考えや指導法があります。しかし、顧問としての願いは共通しています。それはソフトテニスや部活動を通じてあなたたちが人間として成長することです。周りから信頼される人間、仲間と協力して努力できる人間、社会に出て通用する人間など、部活動を通じて素晴らしい中学生に成長することを期待しています。

橘中ソフトテニス部心得

1、欠席・遅刻・早退の連絡は必ずする

→組織が組織として成り立つ最低限のルールである。

1、礼儀正しくあれ

→どんな人に対してもどんな場面でも通用するのは人間性である。

親しき仲にも礼儀あり。先輩、後輩、学校にいる先生方、普段から礼を尽くすこと。

1、学校のルールは必ず守る

→下校時の買い食い・私服登校・携帯電話の持ち込み禁止など基本的なルールを守る。

部活動は学校教育の一環だ。学校のルールも部活のルールと同じく大切にせよ。

1、挨拶・返事はしっかりする

→コミュニケーションの基本。社会に出てこれほど大切なものはない。

挨拶は人と人との真剣勝負だ。相手よりも早く、大きな声で挨拶ができること。

1、状況判断して即行動

→人から言われてではなく自ら仕事を探す。自立への大きな一歩だ。

1、一人ひとりがソフトテニス部代表の自覚を持つ

→あなたの行動が橘中ソフトテニス部全体の評価になることを忘れるな。

先生に注意される前に部員同士で注意できるようにしよう。

1、技術面より精神面で強くなれ

→自分より技術で勝るものは世の中にたくさんいる。ではどこで勝負する？

元気・やる気・根気・負けん気・攻め気、本気、全ては気持ちだ。

『こころに勝る力なし』こころは技術に勝ることを証明せよ。

1、勝つに値する人間になれ

→相手のある競技である。感謝の心と謙虚さを忘れるな。応援される人間であれ。